

道の駅富士吉田 2F カフェ出店者募集要項

1. 公募の趣旨

富士山が真正面に見える道の駅富士吉田は「関東の道の駅ランキング」で常に上位にランクインしている人気の道の駅です。また道の駅富士吉田が位置する道の駅エリアは富士山レーダードーム館やふじやまビール、モンベル、ふじさんミュージアム、富士山ジビエセンター「DEAR DEER」など複合的に観光施設が集結しているエリアでもあり、年間 200 万人以上が訪れる道の駅として賑わっています。この度、老朽化の問題、そしてより多くの人が何度でも訪れたい魅力的な施設を目指して、令和 8 年 10 月にリニューアルオープンすることになりました。

このリニューアルの軸となるべく新築棟の 2 階に富士山の展望が抜群のカフェスペースを設置する予定であり、今般、カフェを運営する事業者を募集します。

2. 施設の概要

道の駅富士吉田の施設概要は以下の通りとなります。

名称	道の駅富士吉田	
所在地	山梨県富士吉田市新屋 3-7-3	
種別	新築棟	既存棟
建築面積	1,950.71 m ²	1,294.4m
延床面積	2,154.75 m ²	1,103.99 m ²
最高高さ	11.90m	8.30m
敷地面積	23,739.5 m ²	
駐車場	276 台	
年間来場者	約 231.9 万人（令和 6 年度実績）	約 227.9 万人（令和 5 年度実績）

3. 出店者を募集するテナントについて

(1)出店者を募集する施設の概要

テナント場所	新築棟 2 階
建物構造	鉄骨造
面積	厨房 39.49 m ² 客席 175.21 m ²

(2)フロアレイアウト

別添（添付資料 1：道の駅富士吉田新築棟建設（建築主体）工事図面）のとおり

道の駅富士吉田 2F カフェ出店者募集要項

4. 営業にかかわる条件

(1)営業日・営業時間

- ・カフェ以外の営業時間は次のとおりです。これらを踏まえ営業日・営業時間を提案してください。
- ・当施設における業務日時は年中無休で平日(物産館・案内所[9:00～17:00]軽食コーナー[10:00～16:00])、土日祝(物産館・案内所[9:00～18:00]軽食コーナー[10:00～16:00])の予定です。ただし、カフェ施設の利用者の便益を考慮するため、あらかじめ当財団と協議を行い変更の承認を受けた場合は、変更も可能とします。

(2)販売品目・メニュー・価格等

- ・販売品目・メニューは法令や社会通念上禁止されていないものであれば、自由に販売・提供することができます。ただし、道の駅エリア全体において重複が著しい場合は当財団と協議のうえ、販売品目・メニューを調整していただくことがあります。
- ・物販スペースについては、店舗面積の1割以内としてください。

(3)店舗の名称

- ・店舗の名称は出店者が自由に定めることができますものとしませんが、あらかじめ当財団と協議を行い、当施設のイメージに合うものになることを要望します。

5. 使用許可期間

- ・使用期間の許可は次のとおりとします。

令和8年10月1日以降の利用許可日～令和14年3月31日

(工事可能期間：令和8年7月1日頃～令和8年8月30日頃)

6. 出店者の負担および役割

(1)施設利用料金

施設利用料金は、以下の金額を基準とします。

《月額》カフェ面積 65 坪 (214.7 m²) × 坪単価 1 万円 または 売り上げの 10%
いずれかの高い金額

(2)経費・工事費

- ・次の費用は出店者負担といたします。このうち計量が分離できない等の理由で使用者が特定できない費用については当財団と協議のうえ負担額を決定いたします。

施設の内装費用（施設側で実施する工事内容については、別添資料のとおりです。 その他の必要な費用については出店者負担となります。（内装・設備設計費を含む）
営業のため使用する電気料金、水道料金、ガス料金、通信費
店舗内の衛生管理費（清掃、グリストラップ、害虫駆除および廃棄物処理）
店舗内の安全管理費（防犯対策、利用者の安全確保対策、事故発生時の対応）
営業のため必要な什器・備品などの費用
営業のため直接使用する設備のメンテナンス費用
法定点検の費用

- ・施設内で必要な機器・設備は出店者の費用負担で設置していただきます。

(3)売上額の報告

- ・店舗の売上額は指定した日までに当財団へ報告していただきます。

(4)使用期間終了による原状回復

- ・店舗の使用が終了となる場合は、当財団が指定する期日までに出店者の費用において原状回復することといたします。

(5)店舗使用の留意事項

- ・出店者は店舗を目的以外の用途に使用できません。
- ・出店者は善良な管理者の注意をもって当該店舗を維持管理するものとします。
- ・出店者は使用許可に基づく権利の全部または一部を第三者に譲渡し、転貸し、担保に供し、若しくは名義貸し等を行うことはできません。
- ・出店者は店舗の営業にあたり、関係法令を遵守しなければなりません。また、出店にあたり出店者自ら営業に必要な許可等を受けなければなりません。
- ・安全管理、衛生管理等については当財団および営業に係る関係機関からは是正の指示や指導があった場合は速やかに対応しなければなりません。
- ・出店者は施設利用者との間でトラブル等が発生した場合には、誠意をもって解決するように努めなければなりません。また、当財団にその内容を書面で報告するとともに、事後に対応策等に関しても書面をもって報告しなければなりません。
- ・内装・設備設計については、建物全体の設計との整合性を確保するとともに、建築基準法等の関係法令に適合しているかを建物設計業者において確認するため当該建物の設計者である保坂猛建築都市設計事務所に委ねるものとします。

(6)損害賠償

- ・出店者の責めに帰する理由により、当施設および店舗の全部または一部を焼失し、または損傷した場合は出店者がその損害を賠償しなければなりません。
- ・関係法令の遵守（この要項に定める事項を含む。）、関係機関からの指示・指導および利用許可を履行しないため損害を与えた場合は出店者がその損害を賠償しなければなりません。
- ・出店者の故意、過失を問わず店舗利用者に食中毒、不良品の販売等による損害を与えた場合は出店者がその損害を賠償しなければなりません。
- ・出店者の故意・過失により休業となった期間における当財団の損失について補償していただきます。補償額については当財団と協議のうえ決定いたします。

(7)使用許可の取り消しおよび変更等

- ・出店者が次の事項に該当した場合は使用許可期間内であっても、使用許可の取り消し、使用条件の変更または原状回復等の義務が課されることがあります。その場合、出店者に損失が生じても当財団はその損失を補償しません。

- 本要項の規定に違反した場合
- 使用許可書に付した条件に違反した場合
- 偽りその他不正な手段により使用許可を受けた場合
- 店舗の売上額について虚偽の報告をした場合
- 7.(1)に定める応募者の資格を満たしていないことが判明した場合

道の駅富士吉田 2F カフェ出店者募集要項

7. 使用許可を受けるための手続き

(1) 応募者の資格

・当施設の設置目的を理解し、求める役割を担う意欲のあるもので、かつ次に掲げる要件を満たしているものとします。

- ① 営業に際して必要な許可、免許等を有すること。
- ② 出店希望者は法人、団体または個人であって、その代表者および役員等が次の事項に該当しないこと。
 - 会社更生法、民事再生法に基づく更生または更生手続きが終了していない場合
 - 暴力団体関係組織またはその他反社会的暴力活動を行う団体の関係者や組織構成員である場合
 - 風俗営業等の規制および業務の適正化等に関する法律第2条に規定する「風俗営業」を営んでいる法人、団体または個人

(2) 応募方法

① 応募のスケジュール

項目	日程
募集要項の配布・通知	令和7年6月27日(金) 午前10時～
質問書受付期間	令和7年6月27日(金)～7月4日(金)
応募申請受付期間	令和7年6月27日(金)～7月11日(金)
プロポーザル実施日	令和7年7月16日(水) 午後2時～
評価結果の公表および応募者への通知	令和7年7月22日(火)

② 応募要項の配布

配布日時	令和7年6月27日(金)午前10時～
配布場所	当財団のホームページ(https://fujiyoshida.net/)

③ 応募の受付

受付期間	令和7年6月27日(金)～7月11日(金)
受付場所	ふじよしだ観光振興サービス事務所
受付方法	(3)応募書類に掲げる書類を添えて、受付場所に提出してください。

④ プロポーザルの実施

開催日時	令和7年7月16日(水) 午後2時～
開催場所	富士山レーダードーム館 会議室 (富士吉田市新屋 3-7-2)

道の駅富士吉田 2F カフェ出店者募集要項

実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・開始時間前 5 分間を準備時間、終了後 5 分間を片付時間とする。 ・1 者の持ち時間は説明 20 分、質疑 10 分の概ね 30 分とする。 ・プレゼンテーションでパソコンを使用する場合は、プロジェクター、スクリーン以外は説明者自身で用意し、準備時間内に準備を行うこと。 ・プレゼンテーションの順番は、申請書の提出順とする。 ・プレゼンテーションに用いる資料は提案事項を補足する資料を用いることも可能とする。 ・プレゼンテーション資料には、「法人。団体または個人名」を記入しないこと。
------	---

(3)応募書類（様式第 1 号～様式第 4 号）

- ・応募書類は以下の内容を正本 1 部、副本 8 部（写し可）を A4 判で作成し提出してください。
- ・出店を希望する法人、団体は①～⑩を、個人は①～⑤および⑪～⑫の書類を提出してください。なお、提出していただいた応募書類は返却いたしません。

- ① 使用許可申請書（様式第 1 号）
- ② 営業計画書（様式第 2 号）（様式第 2 号その 2）
- ③ 収支予算書（様式第 3 号）
- ④ 照会承諾書（様式第 4 号）
- ⑤ 営業に必要な許認可または資格を証明するものの写し
- ⑥ 法人の現行定款または団体の規約・契約書またはこれに関する書類
- ⑦ 法人にあっては登記事項証明書（現在事項全部証明書または履歴事項全部証明書）
- ⑧ 直近の営業実績がわかる書類（法人にあっては、貸借対照表、損益計算書、団体にあっては実績報告書またはこれに相当する書類）
- ⑨ 法人、会社、団体の概要がわかる書類（パンフレット）
- ⑩ 法人格を有しない団体の場合は 3 人以上の構成員を有し、団体の規約、事業計画を有していることの書類
- ⑪ 住民票の写し
- ⑫ 履歴書

(4)出店者の決定方法および評価基準

- ① 出店者の決定方法
 - ・本要項に基づいて応募したものに対して書類審査の上、当財団役員・職員等で構成する評価委

道の駅富士吉田 2F カフェ出店者募集要項

員会を設置し、その評価委員会において当施設の設置目的および各施設に求める役割を担うことができるものかについて評価を行い、ふさわしいと判断した場合には出店者といたします。

② 評価基準

- ・お店のコンセプトが明確になっていること
 - ・「富士吉田ならではの」なオリジナルメニューの提案があること
 - ・地域経済への貢献があること
 - ・無理なく実現性のある提案であること
 - ・提案者の経験・知識を活かした独自性・創造性があること
- などを基準に評価を行います。(採点基準は7ページを参照)

(5)その他

- ・応募に要した費用に関しては応募者の負担といたします。

8. 書類の提出および問い合わせ先

一般財団法人ふじよしだ観光振興サービス

住所：山梨県富士吉田市新屋 3 - 7 - 3

電話：0555 - 21 - 1000

担当：湯山

9. 一般財団法人 ふじよしだ観光振興サービスについて

富士吉田市および富士五湖地域ならびに山梨県全体の観光振興の充実および連携を図ることを目的とし、富士吉田市観光振興事業、コンベンション振興事業、広域観光振興事業を実施するため、平成 18 年 6 月 15 日に当財団は設立されました。その設立から一貫して当施設の指定管理者として運営管理にかかわってきました。当財団の概要は次のとおりです。

本社	〒403 - 0006 山梨県富士吉田市新屋 3 - 7 - 3 「道の駅 富士吉田」内
事業内容	<u>富士吉田市観光振興事業</u> ：①観光イベント開催事業、②情報収集提供事業、③観光施設管理事業、④その他(他市町村との交流) <u>公共施設管理事業</u> ：①道の駅富士吉田、②富士山レーダードーム館・公園、③御師町お休み処インフォメーションセンター、④中ノ茶屋、⑤ふじさんミュージアムパーク
代表	理事長 堀内 茂（富士吉田市長）
設立	平成 18 年 6 月

10. 添付資料

資料 応募書類 様式第 1 号～様式第 4 号

道の駅富士吉田カフェ運営業務に係るプロポーザル評価基準

評価項目	評価の着眼点			評価事項・評価係数	配点	配点 小計	評価点 評価係数×配点	
		判断基準						
企画提案書	基本理念	独自性・創造性	提案者の経験・知識を活かした独自性・創造性の高い提案が盛り込まれているか	低い：1～10：高い	10	30		
		実現性	無理のない提案で実現性があるか		10			
		妥当性	現状に合った妥当的な提案であるか		10			
	営業計画	独自性・創造性	提案者の経験・知識を活かした独自性・創造性の高い提案が盛り込まれているか		10	30		
		実現性	無理のない提案で実現性があるか		10			
		妥当性	現状に合った妥当的な提案であるか		10			
	商品・PR・ 地域貢献	独自性・創造性	提案者の経験・知識を活かした独自性・創造性の高い提案が盛り込まれているか		10	30		
		実現性	無理のない提案で実現性があるか		10			
		妥当性	現状に合った妥当的な提案であるか		10			
	プレゼン評価	説得力	説得力があり、わかり易い説明であったか		10	10		
	合計				100	100		